



貴船小だより

貴ツズ

(き)まりを守る子ども (ふり)返り、よく考える子ども (ね)ぱり強くがんばる子ども

令和7年11月17日
北九州市立貴船小学校
文責:校長 徳永 大輔

冬に近づいていることを感じる季節となりました。

11月は特に大きな行事もなく、じっくりと学習に向かうことができる実り多い月です。子どもたちとともにがんばっていきたいと思います。インフルエンザ等の感染症が流行しています。体調管理に気を付けていただけたらと思います。

〈5年生が車いすバスケットボール大会に出場しました〉

11月6日(木)に北九州市総合体育館で行われた「小学生車いすバスケットボール大会」に出場してきました。市内5校が参加する大会でした。

この「車いすバスケ」は、総合的な学習の時間の学習の一環として行ったもので、パラスポーツを体験することを通して、障がいや障がいのある方への理解を深めること、他を思いやる意識を高めることなどを目的としています。

5年生は、6月から毎週一回、特別講師による指導の下、練習に熱心に取り組んできました。初めは、操作がままならない車いすに苦労していましたが、みるみるうちに上達していきました。そして、同時に、チームワークや思いやりの気持ちが高まっていきました。うまくいったときは一緒に喜び、うまくいかなかったときは励ますなど、よい雰囲気の中、全員が楽しく気持ちよく取り組んでいる様子がうかがえました。

試合の結果に、子どもたちはかなり落ち込み、涙を流している児童もいましたが、「これまで頑張ってきた自分」「この取組を通して成長できた自分」に胸を張ってほしいと思います。

私も同行し、会場で試合を観戦しましたが、貴船小は、誰か特定の得意な児童が活躍するのではなく、皆にパスを回しながら試合展開するプレイスタイルでした。

残念ながら勝利にはつながりませんでしたが、5年生に、心から大きな拍手を送りたいと思います。



〈6年生が修学旅行に行ってきました〉

11月12日(水)・11月13日(木)に、6年生が「九州国立博物館」「大刀洗平和記念館」「アフリカンサファリ」「城島高原パーク」「うみたまご」に行ってきました。先週は、台風の動きがどうなるのかを心配していましたが、大きな影響もなく、2日間の修学旅行を楽しむことができました。

一日目。大刀洗平和記念館では、全校が思いを込めて作った千羽鶴を献納し、平和を願う気持ちを伝えてきました。アフリカンサファリでは、ジャングルバスで餌やり体験をしました。特に、ライオンや熊のエリアでは、その迫力に歓声が上がるほど、大興奮でした。

二日目。城島高原パークでは、どのアトラクションに行こうかとグループで相談しながら、約2時間、目いっぱい楽しんでいました。うみたまごでは、セイウチやペリカンのショーを楽しみました。

修学旅行の主な目的は、「仲良く協力しながら行動することで、仲間との絆をより深めること」「公共のマナーの大切さを知り、それを守る意識を高めること」です。

子どもたちは、この二日間、十分にこの目的を達成できていました。

この経験を生かして、残り半年も学校の最上級生として頑張ってほしいと思います。

